

2025年5月21日

2025年日本国際博覧会協会
会長 十倉 雅和 様

明るい民主大阪府政をつくる会
事務局長 有田 洋明

万博の開幕から1カ月、いのちと安全を守るための緊急要請書

4月13日から大阪・関西万博が開催されて1か月が経ちました。

爆発事故を起こしたメタンガスの発生は止まらず、「並ばない万博」で長蛇の列に長時間待ち、雨風に弱い万博会場で突然の落雷なども懸念されます。また、災害時の避難計画もなく、脆弱なアクセス、熱中症対策や混雑時の安全確保などの解決すべき問題を先送りしています。「危険な万博」で事故が起こっても、十分な説明責任を果たさず、安全を軽視する姿勢に厳しく抗議します。

明るい民主大阪府政をつくる会は、あらためて万博の来場者と運営スタッフの安全を最優先に、諸問題のすみやかな解決と抜本的な安全対策を講じられることを強く申し入れます。

1. 熱中症対策・診療体制の強化

- ①暑さ指数(WBGT)を常時監視し、来場者へのアナウンスや表示板等での周知を求めます。休憩施設・給水場を必要に応じて増設し、入場ゲートやパビリオン入場での日よけや休憩場所の設置すること。食中毒などの集団罹患に対応する診療所の増設と体制強化を求めます。
- ②重篤な来場者の救急搬送時、実際に「119番通報から救急車の到着時間」「搬送先病院までの到着時間」など何ら問題なく機能できたのか。会場内の医療体制を含めて不明です。傷病者の発生状況と手当救護の詳細情報の公表など、誰もが安心して来場できる情報の提供を求めます。
- ③トイレや水飲み場をはじめ、診療所・救護所に行くために、わかりやすい案内表示に改善すること。また、希望者に万博会場案内マップを無料配布されることを求めます。

2. 災害時の避難計画など安全確保

事前に予測可能な台風や豪雨に関連して、入場規制や避難ルートなど来場者の安全確保を優先し運営スタッフと来場者に避難場所など周知すること。地震や津波発生時に対応できる避難計画を明らかにし、来場者の安全を守るために適切な避難誘導や安全の確保を強く求めます。

3. メタンガスの抜本的な対策の強化

常時モニタリングでメタンガス・硫化水素・一酸化炭素などの「有毒ガス発生状況」をリアルタイムで来場者が確認できる情報を提供し、ガス爆発が起こさない抜本的な対策の強化を求めます。また、大量のメタンガスが発生している「西エリア」に喫煙場所を設置しないこと。

4. 混雑解消と障がい者にやさしい配慮

混雑の解消にスタッフの増員や効率的な配置で、「持ち物検査」を改善すること。木製リングなどに必要な点字ブロックの設置、トイレ前に点字版や音声案内、必要なスタッフの配置など必要な対策を講じること。車椅子や身体の不自由な方でも利用しやすい配慮を強く求めます。

5. 子どもを守るため「万博遠足」中止を

各学校では、「児童の体力や安全面」「発達に応じた教育的効果」など検討して、「子ども遠足」を取りやめる学校が増え続けています。学校関係者や保護者からも「もし事故が起こったらこわい」と不安の声が高まっています。子どもの安全を守る立場で「万博遠足」の中止を強く求めます。

6. 個人情報保護の「同意」確認を

①大阪ヘルスケアパビリオンでの「プライバシーポリシー」「リボン体験」は、参加者の外見・皮膚・頭部・血管年齢等の生体情報が見られ、同パビリオン個人情報提供は不明瞭な事項も多く、利用者に対する個人情報の提供を求める説明責任と未成年者の保護者「同意」を求めること。

②「リボン体験」不参加でも、訪問履歴・利用状況・中継用カメラ撮影映像及び分析結果等で個人情報の提供は可能です。「万博遠足」で同パビリオン利用する際、個人情報保護の観点から生徒本人と保護者の「同意」確認することを教育委員会と学校関係者に周知すること。

7. 大阪メトロ中央線の運行体制を強化

大阪メトロ中央線での現行「ワンマン運転」を中止し、乗客の安全を守るため運転手と車掌の二人乗りで「ツーマン運行」とし、あらゆる事故に対応できる安全体制の強化を求めます。

8. ライドシェアを導入するな

「白タク」の防止に向けた万全の対策を強く求めます。タクシー運転者に一般ドライバーを採用するなど、規制緩和につながる府内全域でのライドシェア運用を導入させないこと。

9. パビリオン工事費の下請け未払い

海外パビリオン建設費の高騰等による業者間でトラブルが発生して、施工業者が万博開催中にも訴訟を起こす動きもあり、解決に向けて責任ある対応を求めます。

10. 墜落した同型機インパルス飛行中止を

5月14日に墜落した航空自衛隊T4練習機は、万博開幕日の悪天候で展示飛行（アクロバット飛行）を中止した時の同型機「ブルーインパルス」です。来場者の安全を守る立場から万博の開催期間中にブルーインパルスの展示飛行をさせないこと。また、要請しないことを強く求めます。